

V 地域別の施策の推進について

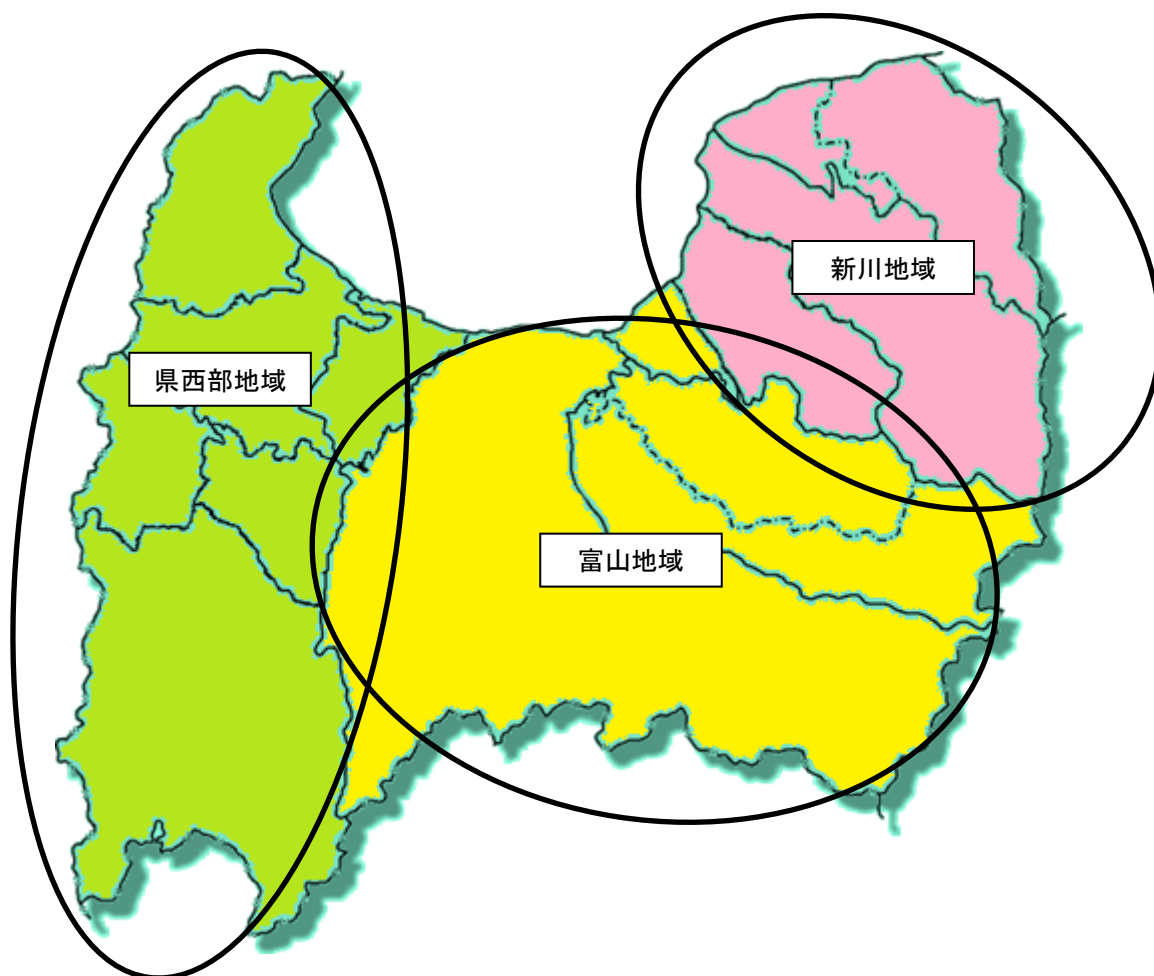
この戦略の策定にあたり、地域ごとの課題や人口等の現状、特色、強みなどを反映した施策を検討するため、とやま未来創造県民会議に各地域の市町村長をはじめ、経済界や観光協会の代表からなる3つの地域部会（新川地域部会、富山地域部会、県西部地域部会）を設置しました。また、県内3地域において、知事のタウンミーティングを開催し、県民の皆さまから直接ご意見を伺いました。

こうした各地域でのご意見を踏まえ、戦略の基本目標ごとに、地域別の人口等の基礎データ、地域ごとに推進すべき具体的な施策等についてとりまとめました。

今後、効果的な施策が地域を越え、より広域的な取組みとして展開されることで、県全体でバランスのとれた発展を目指します。

【地域の区分と構成市町村】

- ① 新川地域 魚津市、黒部市、入善町、朝日町
- ② 富山地域 富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町
- ③ 県西部地域 高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市



① 新川地域
～魚津市、黒部市、入善町、朝日町～

新川地域の人口等の現状

- ・人口は富山県の11.3%（約11.8万人）を占める。（H30）
- ・昭和60（1985）年をピークに人口は減少に転じている。
- ・15歳未満（年少人口）の割合は県全体及び全国の値より少ない。
 〈年少人口割合（H30）〉 新川地域10.9% 富山県11.7% 全国12.2%
- ・出生率は県全体及び全国の値より低い。
 〈出生率（人口千対）（H29）〉 新川地域6.2 富山県6.9 全国7.6
- ・夜間（常住）人口よりも昼間人口の方が少ない。
 〈昼夜間人口比率（H27）〉 新川地域98.4% 富山県99.8%

■新川地域の人口等のデータ

	人口のピーク	年齢3区分別人口割合（H30）			出生率（H29） （人口千対）	昼夜間人口 比率（H27）
		年少	生産年齢	老年		
新川地域	S60（1985）年	10.9%	54.6%	34.5%	6.2	98.4%
富山地域	H16（2004）年	12.0%	58.1%	29.9%	7.3	102.9%
県西部地域	S61（1986）年	11.4%	54.9%	33.6%	6.7	96.6%
富山県	H10（1998）年	11.7%	56.4%	31.9%	6.9	99.8%
全国	H20（2008）年	12.2%	59.7%	28.1%	7.6	—

（参考）新川地域の将来人口推計

	2010年 （H22）	2018年 （H30）	2060年	
			社人研準拠※ ²	目標人口累計※ ³
総人口※ ¹ [対2010年比]	127,644人 [—]	118,325人 [92.7%]	67,679人 [53.0%]	90,000人 [70.5%]
年少人口 （構成比）	15,817人 （12.4%）	12,807人 （10.9%）	6,006人 （8.9%）	13,290人 （14.7%）
生産年齢人口 （構成比）	75,505人 （59.3%）	64,034人 （54.6%）	33,713人 （49.8%）	47,424人 （52.6%）
老年人口 （構成比）	36,052人 （28.3%）	40,433人 （34.5%）	27,960人 （41.3%）	29,413人 （32.6%）

※¹ 総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口（将来人口推計）を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分人口の合算値を分母として算出。

※ 2018（H30）は10月1日現在。全国は総務省「人口推計」、その他は「富山県人口移動調査」

新川地域の特色・強み

○産業

- ・豊富な水資源や高度なものづくり技術を活かしたアルミ等の金属製品、電子材料・部品、一般機械などの産業が集積。

○観光・交通

- ・黒部峡谷、宇奈月温泉、蜃気楼、埋没林、ヒスイ海岸、黒部川扇状地湧水群、立山黒部ジオパークなど豊かな自然を活かした観光資源を有する。また、3000m級の山々に囲まれ、雄大な山岳景観や数々の名山を眺望できる。
- ・県東部の新たな玄関口・北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅を核とした地域公共交通ネットワークの整備や交通アクセスの充実。

○農林水産

- ・りんご、ジャンボ西瓜、ウマヅラハギ「如月王」、入善深層水アワビ、黒部名水ポークなどの特色ある農林水産物を有する。

新川地域における具体的施策の推進

【基本目標 1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- とやまマリッジサポートセンターの支援などを通じて、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供する取組みなどについて、県、市町村、企業・団体等による結婚支援事業の連携強化、充実を図る。また、周産期保健医療体制の整備、不妊症・不育症対策の推進など、妊娠、出産、健やかな子どもの成長への切れ目のない支援を実施する。
- 新川地域には多くの企業が集積しており、働く女性が子どもを生子・育てやすい環境整備のため、延長保育や病児・病後児保育、放課後児童クラブなど多様な保育・子育て支援サービスの充実や、子育て家庭の医療費や保育料、教育費など経済的負担の軽減、従業員の子育て支援を積極的に行う企業の表彰等をはじめとする仕事と子育ての両立支援に取り組むとともに、働き方改革を県民運動として展開。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

(新) とやまマリッジサポートセンター会員増加促進事業 (総政)

- ・ とやまマリッジサポートセンター運営事業 (新川サテライト会場) (総政)
- ・ 切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業 (厚生)
- ・ 特別保育事業 (厚生)

(拡) 放課後児童クラブ支援事業 (厚生)

- ・ 保育所・幼稚園等保育料軽減事業 (総政、厚生、教委)

(新) 保育所等副食費軽減事業 (厚生)

- ・ 働き方改革県民運動推進事業 (総政)

(拡) 働き方改革推進事業 (総政)

【基本目標 2】産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

- 地域産業の振興や雇用の創出については、豊富な水資源や高いものづくり技術(ファスナーやウォータージェットマシンなど)を活かした金属製品、電子材料・部品、一般機械などの産業集積に着目し、成長産業の創出・育成支援や、平成 27 年度税制改正で雇用効果が大き

い本社機能や研究開発拠点を強化・拡充する企業を支援するために創設された「地方拠点強化税制」を活用した企業の地方移転・研究開発拠点整備等を推進する。また、全国第2位の包蔵水力を活かし、農業用水等を活用した小水力発電の整備に積極的に取り組む。

- 農林水産業については、中山間地域における農地の集積やリンゴ等の果樹・園芸生産の拡大、高品質で競争力のある農産物の生産、魚津市の県採種園における優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の栽培・普及、市町の実情に応じた森林管理の支援、林業・木材産業の振興等を図る。また、「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会の開催を契機とした富山湾の魅力発信や、紅ズワイガニやウマヅラハギ、アワビ、ホタルイカなど「富山のさかな」の認知度向上やブランド化、付加価値の高い水産加工品づくりに取り組む。
- 「立山黒部」について、黒部ルート的一般開放等も見据え、環境保全と利用の両立に十分配慮の上、国内外の多くの旅行者から「選ばれる観光地」となるようさらなる検討を行い、世界ブランド化の取組みの推進や立山黒部ジオパークの活動を支援。
- 北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅などにおける広域観光案内所の運営支援や旅行者の受入体制の充実、日台観光サミット等を契機とした国際観光を推進するほか、とやまのカラーフード（海洋深層水を利用したブラウンラーメン）等の特徴ある地域食材を活用し、富山の食の魅力をPRする。
- 首都圏等からの移住者に対する支援金交付事業のほか、県が指定した「定住者受入モデル地域」（魚津市など）における空き家を活用した宿泊体験や交流施設整備支援、意欲ある地域住民による移住者受入の総合的支援、全国女子野球大会などを活用した交流人口の拡大等により、県外からの移住・定住を推進する。

（具体的な事業）※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域が対象

- ・本社機能移転等に対する法人関係税等の軽減措置（経管）
- （新）森林経営管理総合支援事業（農水）
- （新）中山間地域等条件不利農地集積支援事業（農水）
- （新）日台観光サミット富山県開催事業（観交地）
- （新）「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会 in 富山開催事業（観交地）
- ・海の森づくり事業[魚津市、黒部市]（農水）
- ・まちの未来創造モデル事業[朝日町]（観交地）
- （新）黒部ルート等魅力向上検討事業[黒部市]（観交地）
- ・「立山黒部」ホテル・旅館ハイグレード化促進事業[黒部市]（観交地）
- ・ぐるっと富山 観光地アクセス充実事業[魚津市、黒部市]（観交地）
- ・広域観光案内所運営支援事業[黒部市]（観交地）
- ・新幹線利用促進・観光魅力創出事業[黒部市]（観交地）
- （新）移住支援金支給事業（総政）
- （新）移住者創業チャレンジ応援事業（総政）
- ・移住受入モデル地域育成事業[魚津市]（総政）

【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

- 若者、女性、高齢者等の就業支援機関を集約し、ワンストップで人材確保を支援する「人材活躍推進センター」の創設等により、多様な人材確保を目指す。女性が輝いて働ける環境づくりとしては、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業の計画策定の支援等を通

じて、企業等における女性の活躍推進や女性人材育成、女性の再就職支援等に取り組む。また、元気な高齢者の活躍支援として、「とやまシニア専門人材バンク」における専門的知識・技術等を有する高齢者と企業とのマッチングをはじめとするシニア活躍に向けた総合支援、放課後児童クラブ指導員や保育所等での子育てシニアサポーターなど地域の社会活動への参加促進などに取り組む。

- 外国人材の活躍環境の整備や、多文化共生の地域づくりに向けた検討を進めるとともに、高度ものづくり人材や観光分野などでのグローバル人材の育成、経済成長が著しいアセアン地域等からの優秀な外国人留学生の受入促進などによる企業の海外事業展開のための人材確保を推進する。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- (新) 人材活躍推進センターの創設 (商労)
- (拡) 女性活躍・中小企業支援事業 (総政)
- (新) 女性未就業者等活躍促進事業 (総政)
- (新) 煌めく女性リーダー出前講座事業 (総政)
- (新) 女性のキャリアデザイン応援事業 (総政)
- ・ とやまシニア専門人材バンク事業 (商労)
- ・ エイジレス社会活動推進事業 (厚生)
- (新) 富山県外国人活躍・多文化共生推進プラン (仮称) 策定事業 (総政)
- (新) 外国人ワンストップ相談センター設置事業 (総政)
- (新) グローバル人材活躍事業 (商労)

【基本目標4】活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

- 新幹線開業により黒部宇奈月温泉駅を中心とした新たな人の流れが生まれ、交通拠点・主要観光地を結ぶアクセス道路の整備や、公共交通ネットワーク（北陸新幹線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道、バス等）の充実を図る。地域の賑わいを創出するため、多様な主体が連携した商店街の魅力向上を図る取組みを支援する。また、豊かで魅力ある中山間地域の実現を目指し、「とやま帰農塾」などの農山漁村体験等により交流人口の拡大を図る。
- 地域医療、地域の保健・福祉サービスを担う人材の確保・育成や、本県発祥の富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみ支え合う仕組みづくりを推進し、今後の要介護者・認知症高齢者の増加を見据え、地域密着型サービスなどきめ細かな介護サービス基盤を整備する。また、豊かで快適な環境づくりを進めるため、新川地域の豊かな自然環境や水源・水循環の保全に取り組む。
- 地域社会を担う人づくりでは、地域・家庭の教育力の充実や、国際人として活躍する資質を育成する英語教育の充実などにより、確かな学力を育成するとともに、県民一人ひとりのライフステージに応じた多様な学習機会を充実させる。また、シアター・オリンピックス等の開催を契機に質の高い文化の創造・発信に取り組むとともに、ユネスコ無形文化遺産に登録された魚津のタテモン行事など地域の文化資産など地域の魅力を発掘、再発見するなど、ふるさと学習の振興を図る。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・ 道路整備事業 (土木)
- (新) バスロケーションシステム整備事業費補助金 (観交地)

- ・新幹線アクセス路線バス等運行支援事業[魚津市、入善町、朝日町]（観交地）
（拡）鉄軌道維持対策費（富山地方鉄道）[魚津市、黒部市]（観交地）
- ・がんばる商店街支援事業（商労）
（新）中山間地域総合戦略推進事業（観交地）
- ・とやま農山漁村地域活力創生支援事業[魚津市]（農水）
- ・とやま帰農塾推進事業[黒部市、朝日町]（農水）
- ・地域密着型介護基盤整備事業（厚生）
- ・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業（教委）
（新）リカレント教育等産学官連携プラットフォーム事業（総政）
（新）シアター・オリンピックスの開催事業（生環）
- ・富山の文化遺産魅力発信事業（教委）

②富山地域

～富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町～

富山地域の人口等の現状

- ・人口は富山県の47.5%（約49.9万人）を占める。（H30）
- ・平成16（2004）年をピークに人口は減少に転じている。
- ・15歳未満（年少人口）の割合は県の値より高いが全国の値より低い。
 〈年少人口割合（H30）〉 富山地域12.0% 富山県11.7% 全国12.2%
- ・出生率は県の値より高いが、全国の値より低い。
 〈出生率（人口千対）（H29）〉 富山地域7.3 富山県6.9 全国7.6
- ・夜間（常住）人口よりも昼間人口の方が多い。
 〈昼夜間人口比率（H27）〉 富山地域102.9% 富山県99.8%

富山地域の人口等のデータ

	人口のピーク	年齢3区分別人口割合（H30）			出生率（H29） （人口千対）	昼夜間人口 比率（H27）
		年少	生産年齢	老年		
新川地域	S60（1985）年	10.9%	54.6%	34.5%	6.2	98.4%
富山地域	H16（2004）年	12.0%	58.1%	29.9%	7.3	102.9%
県西部地域	S61（1986）年	11.4%	54.9%	33.6%	6.7	96.6%
富山県	H10（1998）年	11.7%	56.4%	31.9%	6.9	99.8%
全 国	H20（2008）年	12.2%	59.7%	28.1%	7.6	—

（参考）富山地域の将来人口推計

	2010年 （H22）	2018年 （H30）	2060年	
			社人研準拠※ ²	目標人口累計※ ³
総人口※ ¹ [対2010年比]	508,027人 [—]	498,757人 [98.2%]	330,537人 [65.1%]	394,755人 [77.7%]
年少人口 （構成比）	67,772人 （13.4%）	59,634人 （12.0%）	31,320人 （9.5%）	56,860人 （14.4%）
生産年齢人口 （構成比）	312,846人 （61.9%）	287,866人 （58.1%）	171,369人 （51.8%）	211,904人 （53.7%）
老年人口 （構成比）	124,707人 （24.7%）	148,070人 （29.9%）	127,848人 （38.7%）	125,996人 （31.9%）

※¹ 総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口（将来人口推計）を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分人口の合算値を分母として算出。

※ 2018（H30）は10月1日現在。全国は総務省「人口推計」、その他は「富山県人口移動調査」

富山地域の特色・強み

○産業

- ・多くの企業や、高等教育機関、試験研究機関等が集積。
- ・医薬品産業や一般機械産業が盛んである。

○観光・交通

- ・立山黒部アルペンルート、越中おわら風の盆、劔岳、ほたるいか観光等の全国的に知名度の高い観光資源を有する。また、八尾地区、岩瀬地区や大岩地区、松川べりや富岩運河環水公園等の水辺空間など、歴史・伝統が息づくまち並みや美しい景観を有する。
- ・北陸新幹線、富山港、富山きときと空港など、環日本海・アジア地域へ広がる広域的な交流・物流ネットワーク拠点を有する。

○農林水産

- ・呉羽なし、ホタルイカ、シロエビ等の農林水産物、ますの寿し等の加工品など本県を代表する特産品を有する。

富山地域における具体的施策の推進

【基本目標1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- とやまマリッジサポートセンターの支援などを通じて、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供する取組みなどについて、県、市町村、企業・団体等とともに、学生等へのライフプラン教育の推進を図る。また、周産期保健医療体制の整備、不妊症・不育症対策の推進など、妊娠、出産、健やかな子どもの成長への切れ目のない支援を実施する。
- 富山地域には多くの企業が集積しており、働く女性が子どもを生子み・育てやすい環境整備のため、延長保育や病児・病後児保育、放課後児童クラブなど多様な保育・子育て支援サービスの充実や、子育て家庭の医療費や保育料、教育費など経済的負担の軽減、従業員の子育て支援を積極的に行う企業の表彰等をはじめとする仕事と子育ての両立支援に取り組むとともに、働き方改革を県民運動として展開。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

(新) とやまマリッジサポートセンター会員増加促進事業(総政)

・ とやまマリッジサポートセンター運営事業(富山サテライト会場)(総政)

・ 切れ目のない妊娠・出産包括支援推進事業(厚生)

・ 特別保育事業(厚生)

(拡) 放課後児童クラブ支援事業(厚生)

・ 保育所・幼稚園等保育料軽減事業(総政、厚生、教委)

(新) 保育所等副食費軽減事業(厚生)

(新) 県庁内保育所の設置(経管)

・ 働き方改革県民運動推進事業(総政)

(拡) 働き方改革推進事業(総政)

【基本目標2】産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

- 地域産業の振興や雇用の創出については、「薬都のとやま」の産業集積、PMDA 北陸支部の設置を活かし、医薬・バイオなどの健康関連産業への本県企業の参入を促進、品質の高い薬用

植物の栽培、生薬生産を支援する体制を強化し、日本を代表する医薬品生産拠点を目指す。ロボット産業、航空機産業、次世代自動車など、最先端ものづくり産業を育成するとともに、富山大学など高等教育機関や試験研究機関の集積を活かした産学官連携による研究開発を推進する。また、平成 27 年度税制改正で雇用効果が大きい本社機能や研究開発拠点を強化・拡充する企業を支援するために創設された「地方拠点強化税制」を活用した企業の地方移転・研究開発拠点整備等を推進する。

- 農林水産業については、全国一の種籾出荷県としての優位性を維持・強化に向けた生産振興や ICT による環境制御型園芸ハウスを活用した研修等の充実、「日本酒」や「かぶらずし」といった発酵食品の共同研究や試作等を行うことができる拠点整備等により、高品質で競争力のある農産物の生産及び生産性の向上、経営規模拡大、6 次産業化や農村女性の起業化などによるとやま型農業経営の確立に向け、意欲ある担い手の経営基盤強化の取組みを支援する。林業・木材産業の振興を目指し、公共施設の木造化への地域材の活用や高性能林業機械等の導入支援などを進める。また、「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会の開催を契機とした富山湾の魅力発信などを推進するとともに、キジハタ・アカムツの種苗の増産に向けた取組みやホタルイカ、シロエビ、紅ズワイガニなど「富山のさかな」のブランド化、付加価値の高い水産加工品づくりに取り組む。
- 富山大学や富山国際大学等の県内高等教育機関により構成される「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」と県内経済・産業界や市町村等との連携協力により、雇用創出や卒業生の地元定着を推進するとともに、大学コンソーシアム富山における高等教育機関の魅力向上や地域連携の取組みを支援する。また県立大学看護学部の開設・運営など、教育研究体制の充実と若者の地元定着のための環境整備を進める。
- 「立山黒部」について、黒部ルート的一般開放等も見据え、環境保全と利用の両立に十分配慮の上、世界ブランド化の取組みを推進するとともに、越中おわら風の盆等の伝統芸能や美しいまち並みなど全国的に知名度の高い観光資源を活かし、「選ばれ続ける観光地」を目指していく。日台観光サミットの開催等を契機とする訪日外国人の更なる増加を見据え、多言語対応の観光案内所を富山駅構内で設置する等の広域観光案内所の運営支援や観光客受入体制の充実などにより、広域観光の拠点化を推進する。また、「立山・黒部」の世界文化遺産登録を目指した取組みや市町村と連携した知名度の高い地域資源を活用した体験プログラムを開発するなど、富山らしい魅力の創出を図る。さらに、新幹線開業に伴うアクセス向上を追い風に、大規模コンベンションや国際会議の富山開催に向けてさらなる誘致を進める。

（具体的な事業）※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域が対象

- ・ 医薬工連携イノベーション創出事業（商労）
 - （拡）創薬開発支援プロジェクト（厚生）
 - （拡）とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業（商労）
 - （新）航空機産業国際的販路開拓事業（商労）
- ・ とやま次世代自動車研究事業（商労）
 - （新）キジハタ栽培漁業加速化事業[滑川市]（農水）
 - （拡）とやまの種籾生産振興対策事業（農水）
 - （新）とやま醸造・発酵オープンラボの整備（農水）
 - （新）ICT 活用による環境制御型園芸ハウス運営事業（農水）
- ・ 高性能林業機械等整備助成事業[富山市]（農水）
- ・ 木材加工流通施設整備事業[富山市]（農水）

- (新) 日台観光サミット富山県開催事業 (観交地)
- (新) 「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会 in 富山開催事業 (観交地)
- ・海の森づくり事業 [富山市、滑川市] (農水)
- (新) 県立大学看護学部の開設・運営事業 (総政)
- (新) 県立大学環境工学実験棟産学官連携研究開発拠点整備費 (総政)
- (新) ロープウェイ整備環境調査事業[立山町] (観交地)
- (新) 「弥陀ヶ原・室道」アクセス・滞在周遊調査事業[立山町] (観交地)
- ・「立山黒部」早期開業基礎調査事業[立山町] (観交地)
- ・「立山黒部」ホテル・旅館ハイグレード化促進事業[富山市、立山町] (観交地)
- ・「立山黒部」繁忙期ボトルネック解消事業[立山町] (観交地)
- (新) 弥陀ヶ原への商用電源供給設備整備費[立山町] (経管)
- ・富山駅観光総合案内所運営事業[富山市] (観交地)
- ・広域観光案内所運営支援事業[立山町] (観交地)
- ・新幹線利用促進・観光魅力創出事業[富山市] (観交地)
- (新) 富岩運河水上ライン・ターミナル拡張事業[富山市] (観交地)
- ・環水公園賑わい空間創出事業[富山市] (観交地)
- ・ぐるっと富山観光地アクセス充実事業[富山市、立山町] (観交地)
- (新) 富山型 MICE 連携推進事業 (観交地)

【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

- 若者、女性、高齢者等の就業支援機関を集約し、ワンストップで人材確保を支援する「富山県人材活躍推進センター」の創設等により、多様な人材確保を目指す。女性が輝いて働ける環境づくりとしては、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業の計画策定の支援等を通じて、企業等における女性の活躍推進や女性人材育成、女性の再就職支援等に取り組む。また、元気な高齢者の活躍支援として、「とやまシニア専門人材バンク」における専門的知識・技術等を有する高齢者と企業とのマッチングをはじめとするシニア活躍に向けた総合支援に取り組む。
- 外国人材の活躍環境の整備や、多文化共生の地域づくりに向けた検討を進めるとともに、高度ものづくり人材やグローバル人材の育成、アセアン地域等からの優秀な外国人留学生について、県内企業・富山大学等と連携し、就学から就業までを一体的に支援することにより、企業の海外事業展開のための人材確保を推進する。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- (新) 人材活躍推進センターの創設 (商労)
- (拡新) 女性活躍・中小企業支援事業 (総政)
- (新) 女性未就業者等活躍促進事業 (総政)
- (新) 煌めく女性リーダー出前講座事業 (総政)
- (新) 女性のキャリアデザイン応援事業 (総政)
- ・とやまシニア専門人材バンク事業 (商労)
- ・エイジレス社会活動推進事業 (厚生)
- (新) 富山県外国人活躍・多文化共生推進プラン (仮称) 策定事業 (総政)
- (新) 外国人ワンストップ相談センター設置事業 (総政)

(新) グローバル人材活躍事業 (商労)

【基本目標4】 活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

- 富山駅などを核とした公共交通ネットワーク（北陸新幹線、JR高山本線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道、富山ライトレール、バス等）や利便性の高い道路ネットワークの整備・充実を図る。また、あいの風とやま鉄道新駅の利用促進にも資するよう、広域の観点からまちづくりを推進する。本県の空の玄関口・富山きとときと空港について、環日本海・アジア地域を対象とした国際便の拡充や羽田国際乗継の利便性向上などにより利用を促進する。豊かで魅力ある中山間地域の実現を目指し、地域資源の調査・分析や、「とやま帰農塾」による交流人口の拡大を進める。
- 本県発祥の富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみ支え合う仕組みづくりを推進し、今後の要介護者・認知症高齢者の増加を見据え、地域密着型サービスなどきめ細かな介護サービス基盤を整備する。また、立山において全国初となる自然環境保全のためのバス排出ガス規制やライチョウの保護活動などに取り組み、豊かで快適な環境づくりを進める。
- 地域社会を担う人づくりでは、県立高校において、国際社会で活躍する科学技術系人材や、高度な英語力を持ち世界で活躍するグローバル人材の育成を図るとともに、県民一人ひとりのライフステージに応じた多様な学習機会を充実させる。また、高志の国文学館などにおけるふるさと文学の振興や、富山県美術館周辺の賑わいづくりや魅力的な企画展の実施等による、優れた美術・デザインの鑑賞機会の充実を図るなど、県民一人ひとりが幅広く芸術文化に親しみ、世界に誇ることのできる質の高い文化を創造・発信する。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・道路整備事業 (土木)
- ・街路事業[富山市] (土木)
- ・日本海側拠点港推進費[富山市] (土木)
- (新) バスロケーションシステム整備事業費補助金 (観交地)
- (拡) 鉄軌道維持対策費 (富山地方鉄道) [富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町] (観交地)
- (新) あいの風とやま鉄道新駅 (富山ー東富山間) 設置支援事業費補助金[富山市] (観交地)
- (新) 富山きとときと空港サポーターズクラブ強化充実事業 (観交地)
- ・市街地再開発事業促進費 [富山市] (土木)
- ・認定中心市街地支援事業[富山市] (商労)
- ・がんばる商店街支援事業 (商労)
- (新) 中山間地域総合戦略推進事業 (観交地)
- ・とやま帰農塾推進事業[富山市、立山町] (農水)
- ・地域密着型介護基盤整備事業 (厚生)
- (新) ナチュラリスト・ジュニアナチュラリスト連携事業 (生環)
- ・スーパーサイエンスハイスクール事業[富山市] (教委)
- ・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業 (教委)
- (新) リカレント教育等産学官連携プラットフォーム事業 (総政)
- (拡) 高志の国文学館魅力発信事業 (生環)
- (新) 富山県美術館魅力発信事業 (生環)
- ・富山県美術館プロムナード活性化事業 (生環)

富山広域連携中枢都市圏（富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町）

- 富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町の2市2町1村は、これまで様々な分野で広域行政を推進してきた結びつきを踏まえ、各市町村の特性を生かし、相互に連携し補完する関係を築きながら、圏域全体の発展に一丸となって取り組むため、「富山広域連携中枢都市圏」を形成した。平成30年1月に、都市圏ビジョンを策定し、「都市の魅力と海山の豊かな自然が調和し、働きやすさ、住みやすさが実感できる活力あふれる圏域」を目指し、具体的な取組みを推進していくこととしている。
- 県としても、引き続き、都市圏ビジョンに掲げられた施策の推進、調整を担う富山広域連携推進協議会への参画に加え、市町村連携推進モデル事業などを通じて都市圏の取組みを支援する。

中枢中核都市（富山市）

- 国は、東京一極集中の税制には各地方のエンジンとも言える中枢・中核都市の活性化が極めて重要だとして、その支援と再生に取り組む方針を平成30年7月に示した。同年12月には、「中枢中核都市」の範囲が、政令指定都市、中核市、施行時特例市、県庁所在市及び連携中枢都市圏のうち昼夜間人口比率が概ね1.0未満の都市を除いたものとされたことから、富山地域においては富山市が該当することとなった。
- 中枢中核都市は、活力ある地域社会を維持するための中心・拠点として、近隣市町村を含めた地域全体の経済、生活を支え、東京圏への人口流出を抑止する機能を発揮することが期待されており、省庁横断支援チームによるハンズオン支援、地方創生推進交付金による支援等が実施される。

③県西部地域
～高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市～

県西部地域の人口等の現状

- ・人口は富山県の41.2%（約43.3万人）を占める。（H30）
- ・昭和61（1986）年をピークに人口は減少に転じている。
- ・15歳未満（年少人口）の割合は県全体及び全国の値より少ない。
 〈年少人口割合（H29）〉 県西部地域11.4% 富山県11.7% 全国12.2%
- ・出生率は県全体及び全国の値より低い。
 〈出生率（人口千対）（H29）〉 県西部地域6.7 富山県6.9 全国7.6
- ・夜間（常住）人口よりも昼間人口の方が少ない。
 〈昼夜間人口比率（H27）〉 県西部地域96.6% 富山県99.8%

■県西部地域の人口等のデータ

	人口のピーク	年齢3区分別人口割合（H30）			出生率（H29） （人口千対）	昼夜間人口 比率（H27）
		年少	生産年齢	老年		
新川地域	S60（1985）年	10.9%	54.6%	34.5%	6.2	98.4%
富山地域	H16（2004）年	12.0%	58.1%	29.9%	7.3	102.9%
県西部地域	S61（1986）年	11.4%	54.9%	33.6%	6.7	96.6%
富山県	H10（1998）年	11.7%	56.4%	31.9%	6.9	99.8%
全 国	H20（2008）年	12.2%	59.7%	28.1%	7.6	—

（参考）県西部地域の将来人口推計

	2010年 （H22）	2018年 （H30）	2060年	
			社人研準拠※ ²	目標人口累計※ ³
総人口※ ¹ [対2010年比]	457,576人 [—]	433,164人 [94.7%]	247,545人 [54.1%]	319,129人 [69.7%]
年少人口 （構成比）	58,347人 （12.8%）	48,937人 （11.4%）	22,475人 （9.1%）	47,281人 （14.9%）
生産年齢人口 （構成比）	273,721人 （60.0%）	235,313人 （54.9%）	123,873人 （50.0%）	166,625人 （52.4%）
老年人口 （構成比）	124,343人 （27.2%）	144,116人 （33.6%）	101,197人 （40.9%）	103,899人 （32.7%）

※¹ 総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口（将来人口推計）を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分人口の合算値を分母として算出。

※ 2018（H30）は10月1日現在。全国は総務省「人口推計」、その他は「富山県人口移動調査」

県西部地域の特色・強み

○産業

- ・臨海工業地域を中心にアルミ、鉄鋼等の金属製品や化学産業が集積。高岡銅器や井波彫刻等の伝統産業も発達。

○観光・交通

- ・世界文化遺産・五箇山合掌造り集落、国宝瑞龍寺、高岡御車山祭・城端曳山祭、高岡・山町筋や井波・城端の門前町、倶利伽羅源平古戦場など、多くの歴史的・文化的な観光資源を有する。
- ・北陸新幹線、東海北陸自動車道、能越自動車道、伏木富山港等の交通基盤整備に伴う東海・飛騨地方、石川県、福井県等との交流拠点。

○農林水産

- ・チューリップ球根、干柿、種もみ、ハトムギ、ブリ、シロエビなどの全国的な知名度を誇る農林水産品を有する。

県西部地域における具体的施策の推進

【基本目標 1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- とやまマリッジサポートセンターの支援などを通じて、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供する取組みなどについて、県、市、企業・団体等による結婚支援事業の連携強化、充実を図る。また、周産期保健医療体制の整備、不妊症・不育症対策の推進など、妊娠、出産、健やかな子どもの成長への切れ目のない支援を実施する。
- 県西部地域には臨海工業地域を中心に金属製品や化学産業などの工場等が集積し、近年は大型商業施設（三井アウトレットパーク北陸小矢部、コストコ）やコールセンター（プレステージ・インターナショナル）等の女性が多く働く企業が進出している。こうした特性を踏まえ、働く女性が子どもを生み・育てやすい環境整備のため、延長保育や病児・病後児保育、放課後児童クラブなど多様な保育・子育て支援サービスの充実や、子育て家庭の医療費や保育料、教育費など経済的負担の軽減、従業員の子育て支援を積極的に行う企業の表彰等をはじめとする仕事と子育ての両立支援に取り組むとともに、働き方改革を県民運動として展開。

（具体的な事業）※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

（新）とやまマリッジサポートセンター会員増加促進事業（総政）

- ・とやまマリッジサポートセンター運営事業（高岡サテライト会場）（総政）
- ・切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業（厚生）
- ・特別保育事業（厚生）

（拡）放課後児童クラブ支援事業（厚生）

- ・保育所・幼稚園等保育料軽減事業（総政、厚生、教委）

（新）保育所等副食費軽減事業（厚生）

- ・働き方改革県民運動推進事業（総政）

（拡）働き方改革推進事業（総政）

【基本目標 2】産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

- 県西部地域でこれまで培われてきたアルミ、鉄鋼等の金属製品、電子部品、一般機械、化学、

繊維、飲料などの分野における高いものづくり技術を活かし、セルロースナノファイバーなどの高機能素材の実用化研究等、産学官連携による研究開発を推進するとともに、アルミ分野等の企業連携を強化し、地域産業の振興や雇用の創出を図る。

- ものづくり研究開発センターのオープンイノベーション・ハブ、生活工学研究所のヘルスケア製品開発拠点、総合デザインセンターのバーチャルスタジオやクリエイティブ・デザイン・ハブ等の利用を促進し、企業の連携・技術開発及びデザインを活用した新商品開発を支援
- 高岡銅器・漆器、越中福岡の菅笠、井波彫刻、庄川挽物木地、五箇山和紙などの伝統産業におけるブランド力向上を図るとともに、総合デザインセンター等を活用し、ものづくり技術とデザインを融合した高付加価値商品の開発、世界・全国への情報発信、伝統産業の工場見学・体験など産業観光の取組み支援を推進する。
- 農林水産業については、タマネギやハトムギなど1億円産地づくりを推進し、高品質で競争力のある農産物の生産及び生産性の向上を図る。高性能林業機械の導入支援等により、生産性の向上や労働の軽減、安全確保を図り、林業・木材産業の振興を目指す。また、豊かなとやまの海づくり体験事業などを推進するとともに、シロエビ、ブリ、紅ズワイガニなど「富山のさかな」のブランド化、付加価値の高い水産加工品づくりに取り組む。
- 県立大学、富山大学芸術文化学部、高岡法科大学等の高等教育機関の相互連携・地域連携を深めるほか、県立大学については、産業界のニーズを踏まえた医薬品工学科や知能ロボット工学科の設置や定員増に伴う新校舎の建設など、教育研究体制の充実と若者の地元定着のための環境整備を進める。
- 北陸新幹線新高岡駅や主要観光地などにおける広域観光案内所の運営支援や、「世界遺産バス」「ぶりにかにバス」等の観光路線バスなど観光客受入体制の充実など広域観光の拠点化を推進する。「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会の開催を契機とし、富山湾岸サイクリング環境の充実、自家用船舶、クルーズ客船の誘致や、「海越しの立山連峰」などの絶景を国内外にPRし、国際的ブランド力を向上させる。
- ユネスコ無形文化遺産に登録された高岡御車山祭の御車山行事・城端神明宮祭等の魅力アップと情報発信などの取組みを推進する。また、高岡市金屋町山町筋、井波・城端地区、散居村、射水市内川の水辺景観など、歴史的・伝統的なまち並みや美しい景観など地域の個性を活かした魅力的なまちづくり推進する。また、首都圏等からの移住者に対する支援金交付事業のほか、県が指定した「定住者受入モデル地域」（高岡市金屋地域、南砺市城端地域・利賀地域、氷見市速川地域）における空き家を活用した宿泊体験や交流施設整備支援、意欲ある地域住民による移住者受入の総合的支援により、県外からの移住の促進を図る。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域が対象

(拡) 産学官イノベーション推進事業(商労)

・企業間連携(コンソーシアム)による事業化実現事業(商労)

(拡) アルミ産業成長力強化戦略推進事業(商労)

(新) ヘルスケア産業育成創出事業(商労)

(新) VR技術研究・活用促進事業(商労)

(拡) クリエイティブ・デザイン・ハブプロジェクト推進事業(商労)

(拡) 1億円産地づくり加速化事業(農水)

・木材加工流通施設整備事業[高岡市、射水市、氷見市、砺波市、南砺市](農水)

・高性能林業機械等整備助成事業[南砺市](農水)

(新)「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会 in 富山開催事業

- ・海の森づくり事業[高岡市、射水市、氷見市] (農水)
- ・県立大学新棟等新築整備費 (総政)
- (拡) 県立大学学科拡充・新設推進事業 (総政)
- ・うるおいある景観づくり推進事業[高岡市、砺波市、南砺市] (土木)
- ・まちの未来創造モデル事業[射水市、砺波市、小矢部市] (観交地)
- ・ぐるっと富山観光地アクセス充実事業[高岡市、南砺市、射水市、氷見市] (観交地)
- ・新幹線利用促進・観光魅力創出事業[高岡市] (観交地)
- ・広域観光案内所運営支援事業[高岡市、小矢部市] (観交地)
- (拡) 新湊マリーナ魅力発信強化事業[射水市] (観交地)
- (拡) 環日本海クルーズ推進事業[高岡市、射水市] (観交地)
- (新) 移住支援金支給事業 (総政)
- (新) 移住者創業チャレンジ応援事業 (総政)
- ・移住者受入モデル地域育成支援事業[射水市] (総政)

【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

○若者、女性、高齢者等の就業支援機関を集約し、ワンストップで人材確保を支援する「富山県人材活躍推進センター」の創設等により、多様な人材確保を目指す。女性が輝いて働ける環境づくりとしては、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業の計画策定の支援等を通じて、企業等における女性の活躍推進や女性人材育成、女性の再就職支援等に取り組む。また、元気な高齢者の活躍支援として、「とやまシニア専門人材バンク」における専門的知識・技術等を有する高齢者と企業とのマッチングをはじめとするシニア活躍に向けた総合支援などに取り組む。

○外国人材の活躍環境の整備や、多文化共生の地域づくりに向けた検討を進めるとともに、県立大学におけるアセアン地域等からの優秀な外国人留学生の受入を促進するなど、企業の海外事業展開のための人材確保を推進する。

○グローバル競争に勝ち抜くチューリップ球根生産の確立に向けたチューリップ球根栽培用ロボットの開発などにより、農業の生産性向上を図る。

(具体的な事業) ※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- (新) 人材活躍推進センターの創設 (商労)
- (拡) 女性活躍・中小企業支援事業 (総政)
- (新) 女性未就業者等活躍促進事業 (総政)
- (新) 煌めく女性リーダー出前講座事業 (総政)
- (新) 女性のキャリアデザイン応援事業 (総政)
- ・とやまシニア専門人材バンク事業 (商労)
- ・エイジレス社会活動推進事業 (厚生)
- (新) 富山県外国人活躍・多文化共生推進プラン (仮称) 策定事業 (総政)
- (新) 外国人ワンストップ相談センター設置事業 (総政)
- (新) グローバル人材活躍事業 (商労)

【基本目標4】活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

○JR城端線の増便試行の支援やあいの風とやま鉄道の新駅設置など、新高岡駅や高岡駅を核

- とした公共交通ネットワーク（北陸新幹線、JR城端線、JR氷見線、あいの風とやま鉄道、万葉線、バス等）や利便性の高い道路ネットワークの整備・充実を図る。また、日本海側の総合的拠点港・伏木富山港の機能向上や、クルーズ船受入れに向けた施設整備などを行う。
- 地域の賑わいを創出するため、多様な主体が連携した商店街の魅力向上を図る取組みを支援、豊かで魅力ある中山間地域の実現を目指し、「とやま帰農塾」や若者の農山漁村でのインターンシップなどにより交流人口の拡大を図る。また、「連携中枢都市圏」の形成などの市町村間連携や、県と市町村、官民間の連携に取り組む市町村を支援する。
 - 地域医療、地域の保健・福祉サービスを担う人材の確保・育成や、本県発祥の富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみ支え合う仕組みづくりを推進し、今後の要介護者・認知症高齢者の増加を見据え、地域密着型サービスなどきめ細かな介護サービスを整備する。
 - 地域社会を担う人づくりでは、県立高校において、ふるさとに誇りと愛着を持った次世代のグローバルリーダーや、高度な英語力を持ち世界で活躍するグローバル人材の育成を図るとともに、県民一人ひとりのライフステージに応じた多様な学習機会を充実させる。また、大伴家持と越中万葉の普及啓発などによるふるさと文学の振興や、利賀芸術公園を中心とした世界的舞台芸術の拠点づくりなど、県民一人ひとりが幅広く芸術文化に親しみ、世界に誇ることのできる質の高い文化を創造・発信する。

（具体的な事業）※[]内は取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・道路整備事業（土木）
- ・日本海側拠点港推進費[高岡市、射水市]（土木）
- ・認定中心市街地支援事業[高岡市]（商労）
- ・がんばる商店街支援事業（商労）
- ・市街地再開発事業促進費[高岡市]（土木）
- （新）バスロケーションシステム整備事業費補助金（観交地）
- （拡）鉄軌道維持対策費（万葉線）[高岡市、射水市]（観交地）
- ・城端線・氷見線活性化支援事業費補助金[高岡市、氷見市、砺波市、南砺市]（観交地）
- （新）中山間地域総合戦略推進事業（観交地）
- ・とやま農山漁村地域活力創生支援事業[南砺市]（農水）
- ・とやま帰農塾推進事業[高岡市、氷見市、砺波市、南砺市]（農水）
- ・地域密着型介護基盤整備事業（厚生）
- ・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業（教委）
- （新）リカレント教育等産学官連携プラットフォーム事業（総政）
- （新）大伴家持海外発信事業（生環）
- （新）シアター・オリピックスの開催事業（生環）
- （新）南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2019の開催支援（生環）

とやま呉西圏域都市圏の取組み

- 富山県西部6市は、圏域の歴史的なつながりやこれまでの広域的な連携を踏まえ、連携中枢都市圏「とやま呉西圏域」を形成した。これまで各市が進めてきた各種施策の充実・強化、拠点形成を活かした新たな取組み、さらに、各市の総合戦略における人口減少対策を網羅的に進めることにより、将来にわたり圏域の経済成長を支え、住民の幸せを実現することを目指している。平成28年10月には、都市圏ビジョンを策定し、32の具体的な取組みを推進することとされた。

- 平成 29 年度は、連携事業が本格的にスタートし、こども医療費助成方法の統一化、異業種交流の促進、広域的な観光PRや観光商品の造成、大学と連携した地域課題の研究など、様々な分野で事業が実際された。
- 県としても、引き続き、都市圏ビジョンに掲げられた施策の推進、調整を担うとやま呉西圏域連携推進協議会への参画に加え、市町村連携推進モデル事業などを通じて都市圏の取組みを支援していく。

中枢中核都市（高岡市・射水市）

- 国は、東京一極集中の税制には各地方のエンジンとも言える中枢・中核都市の活性化が極めて重要だとして、その支援と再生に取り組む方針を平成 30 年 7 月に示した。同年 12 月には、「中枢中核都市」の範囲が、政令指定都市、中核市、施行時特例市、県庁所在市及び連携中枢都市圏のうち昼夜間人口比率が概ね 1.0 未満の都市を除いたものとされたことから、県西部地域においては高岡市及び射水市が該当することとなった。
- 中枢中核都市は、活力ある地域社会を維持するための中心・拠点として、近隣市町村を含めた地域全体の経済、生活を支え、東京圏への人口流出を抑止する機能を発揮することが期待されており、省庁横断支援チームによるハンズオン支援、地方創生推進交付金による支援等が実施される。

(参考) 3地域別の将来人口推計

	新川地域	富山地域	県西部地域	富山県
2010年(H22)国勢調査				
総人口※ ¹	127,644人	508,027人	457,576人	1,093,247人
年少人口 (構成比)	15,817人 (12.4%)	67,772人 (13.4%)	58,347人 (12.8%)	141,936人 (13.0%)
生産年齢人口 (構成比)	75,505人 (59.3%)	312,846人 (61.9%)	273,721人 (60.0%)	662,072人 (60.8%)
老年人口 (構成比)	36,052人 (28.3%)	124,707人 (24.7%)	124,343人 (27.2%)	285,102人 (26.2%)
2060年(H72)社会保障人口問題研究所推計準拠※²				
総人口 [対2010年比]	67,679人 [53.0%]	330,537人 [65.1%]	247,545人 [54.1%]	645,761人 [59.1%]
年少人口 (構成比)	6,006人 (8.9%)	31,320人 (9.5%)	22,475人 (9.1%)	59,801人 (9.3%)
生産年齢人口 (構成比)	33,713人 (49.8%)	171,369人 (51.8%)	123,873人 (50.0%)	328,955人 (50.9%)
老年人口 (構成比)	27,960人 (41.3%)	127,848人 (38.7%)	101,197人 (40.9%)	257,006人 (39.8%)
2060年(H72)目標人口累計※³				
総人口 [対2010年比]	90,000人 [70.5%]	394,755人 [77.7%]	319,129人 [69.7%]	806,043人 [73.7%]
年少人口 (構成比)	13,290人 (14.7%)	56,860人 (14.4%)	47,281人 (14.9%)	119,746人 (14.9%)
生産年齢人口 (構成比)	47,424人 (52.6%)	211,904人 (53.7%)	166,625人 (52.4%)	430,559人 (53.4%)
老年人口 (構成比)	29,413人 (32.6%)	125,996人 (31.9%)	103,899人 (32.7%)	255,738人 (31.7%)

※¹ 2010年の総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。
構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口(将来人口推計)を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分別人口の合算値を分母として算出。

また、富山県分は「富山県人口ビジョン」による目標人口であり、各地域別の目標人口の単純合計とは合致しない。